

初級登山教室 クライミング実技4 報告

日時 2023年10月1日(日)

場所 びわこ文化公園(午前)、堂山(午後)

参加者 N森(講師)、K口、H谷川、Ts本、(スタッフ)Y元a、Y元r、T本、S藤(記録)8名

行程 7:00 JR大津京駅前集合~8:00琵琶湖文化公園東屋~13:00堂山へ移動して練習~15:30下山

当初は北小松の獅子岩へクライミング実技を受ける予定だったが、天候が不安定の為、午前中は瀬田の琵琶湖文化公園東屋での講習となった。2人1組となり、受講生はビレイヤー、スタッフはクライマーとなってトレーニングを行った。内容としては、①マルチピッチクライミングのダブルロープを使っての登攀の理論を実際のロープやカラビナを扱いながらの講習と②受講生(ビレイヤー)とスタッフ(クライマー)が実際の登攀の準備から終了点までのシステムについての確認と実際の操作を学習した。東屋での模擬登攀では、講師のN森さんの目が届きやすいので、間違っただけだとチェックが入り、やり直しての練習ができるので、大変行き届いた指導をして貰えて良かった。

午後からは場所を堂山に移して、午前中学んだことを反芻しながらの実地練習となった。緩い斜面での練習だったので、こちらも安全でやりやすく大変良い練習となった。 記:S藤

〈一口感想〉

N森講師

雨が残っていたため、場所をびわこ文化公園→堂山と移して、主にマルチピッチシステムの確認を行いました。受講生のみなさんはそれぞれ意欲的にシステム修得に取り組んでおられたと思います。今回は歩いて登れるような場所で、セルフビレイや中間支点も形式的なものにならざるを得ませんでした。常に「ここで転落したらどうなるか」を想像しながらセッティングを考えていただきたいと思います。

1点気になったのは、ビレイの仕方です。

こちらとしても、十分に時間を取ってビレイの練習に充てるべきだったというのが教室としての反省点で、来年度以降の課題なのですが、ビレイは相手の命をあずかる技術なのだということを、肝に命じておいてください。具体的な留意点として、

- 1) ビレイの姿勢は、利き手を下に引いてロープをロックしている状態を基本とすること
- 2) ロープを出し入れする時のみ、ロープがビレイデバイスで折り返されて平行に往復するようにする
- 3) 上記2の状態ではクライマーの安全は確保されないため、この状態にある時間を可能な限り短くするを念頭に置いて、操作方法を熟考しながら、繰り返し練習していただければと思います。

スタッフ H谷川

今回の実技はダブルロープということで僕自身未経験で色々ネットや本で勉強してから挑みました。まず2本のロープをハーネスに結ぶ方法から中々見つけることができなかつた。この様な講習会で色々教えてもらえる環境がとてもありがたいと実感しました。天候に振り回され場所移動など色々ありましたが皆さんとあーでもないこーでもないなんて言いながら楽しく過ごせた1日でした^_^ありがとうございました。

スタッフ Ts 本

獅子岩でのクライミングの実技は残念な雨のため、文化ゾーンの四阿での講習に変更となりましたが、間近で説明を聞きながらシステムの実際を観ることができたので、濃密な実技になったと思います。また、堂山に移動して、緊張感は違うものの実際の岩場のイメージで練習できたこともよかったと思います。自分自身でも手順を取り違えたりするので、自然にできるように繰り返しの練習が大切だと実感しています。

スタッフ K 口

今回、雨という事で獅子岩には行けず、またその場合他で実施する場所等も決まっていなかったのも、この辺りは今後の課題だと思います。講習に関しては、システムは繰り返して覚えるしかないので、暇を見つけては自宅等で練習してもらえればと思います。

受講生 T 本

獅子岩に行けなかったのはとても残念でした。実戦からすっかり遠ざかってしまい技術確認が出来て良かったです。スタッフの皆様、お忙しい中貴重なお時間を頂き本当にありがとうございました。教わった事を忘れない様に実戦の機会も多く持てる事を願います。

受講生 Y 元 a

生憎のお天気で、びわこ文化公園での講習からスタートでしたが、操作方法をひとつひとつ、落ち着いて考えながら繰り返し練習ができ、大変勉強になりました。堂山では2ピッチ目の操作を初めて行いましたが、その手順が安全にそして、効率よく考えられていて今更ですが、大いに納得そして感動しました。また、他の方のやり方からも学ぶことがたくさんありました。今回もたくさんの方に支えられての講習でした。どうもありがとうございました。

受講生 Y 元 r

当日は生憎の雨でしし岩での実践ができず残念でした。びわこ文化公園でK口さんとパーティを組みロープを掛ける場所を変えて何度もマルチピッチの模擬の相手をしていただき、システムの理解を深めることができました。昼からは堂山に移動し、ダブルロープで2ピッチ登る練習をした時に、2ピッチ目でK口さんからロープを受取った時に、ロープの向きが逆になっているのに気づかず、ロープを繰り出す時に絡まり、時間のロスになりました。ロープの向きに気づかず大反省です。次は同じ失敗をしないように一つ一つ注意しながら考えて動きたいと思います。

受講生 S 藤

クライミングのシステムを覚えるのに「なぜそうするのか」を考えると頭に入りやすいとアドバイスを受けて、煩雑な手順が分かりやすくなりました。意味があつてする操作ですから、操作だけを切り取ってはだめで、一連の動作を頭に入れなければ、と座学の資料を見ながら家で練習しました。が、恐ろしく反復練習が必要な分野です。いつも指導に当たって下さる皆様、本当に有難うございます。